

令和7年度

複合課題に「気づき・つながる」研修会 開催のご案内

福岡市では、高齢者ができるだけ住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができる社会の実現に向け、様々な取り組みを行っています。

しかし、高齢者支援の現場では、特定の分野だけでは対応の難しい課題を複合的に抱えている、いわゆる『複合課題』を抱える世帯への対応が課題となっています。その課題に対する取り組みとして、より早い段階で、複合課題に気づき、つながる人のすそ野を広げることを目的とした研修を開催します。

医療や介護、福祉などの専門職の方はもちろん、上記のテーマに関心のある方など、多くの方のご参加をお待ちしています。

昨年は、定員を超えるお申込がありましたので、今年度は開催日を増やし2回に分けて実施します！（写真は昨年の様子）



—開催概要—

日時：①令和7年7月 29 日（火） 14:00 ～ 17:00

②令和7年8月 6 日（水） 14:00 ～ 17:00 ※受付は 13:15 から開始

場所：天神ビル 10 号会議室（福岡市中央区天神 2 丁目 12 番 1 号天神ビル 11 階）

定員：1回につき 80 名ずつ

■対象者：医療・介護・福祉の専門職、複合課題への対応にご関心のある方
※参加者は高齢者分野に限りません。様々な分野の方のお申込をお待ちしております。

■参加費：無料

■申込方法：裏面のお申込内容を記載し、メール・FAX のいずれか

■申込〆切：7月 14 日（月） 17:00 まで

※定員を超過した場合、福岡市内の事業所を優先させていただきます。あらかじめご了承ください。

※〆切から1週間後を目途に、受講の可否についてメールにて通知を送付いたします。

主 催：福岡市福祉局生活福祉部地域包括ケア推進課
事務局：ラボラトリオ株式会社

※本事業は、福岡市主催です。ラボラトリオ株式会社・公益財団法人九州経済調査協会が事業受託し、専門職のワーキンググループを中心に研修を作成しております。

複合課題に「気づき・つながる」研修会 プログラム

研修の目的：課題が深刻化する前段階で、各専門職が自身の関わりの中で複合課題に気づき・つながる人のすそ野を広げること

テーマ	時間	内容
挨拶		○本日の趣旨と進め方等の説明
アイスブレイク		○グループ内での自己紹介
ミニセミナー	(20分)	○複合課題と向き合うために ・複合課題の現状や専門職の抱える不安、対応のために必要な心構え ○分野を超えて専門職を知る ・複合課題に関係する各分野の背景や現状・課題など
休憩		
ワーク①	(25分)	①気づきの視点共有ワーク ・初めて会う時に大切にしている視点を共有するワーク。 分野や立場での違い・視点の広さを知る。
ワーク②	(70分)	②視点の違いを体感するワーク ・複合課題を抱える仮想ケースの模擬検討を通じた対話のワーク。 課題の見立てや必要な支援の違いが出ることを体感する。
休憩		
ワーク③	(20分)	③それぞれができることを持ち寄るワーク ・各分野の隙間になりやすい課題について、それぞれでどんな協力ができそうかを検討するワーク。 制度上の支援以外にもできそうなことに焦点を当てて検討する。
自己チェック	(15分)	○本日のまとめ ○学んだこと、今後活かしたいことを振り返る
終わりに		○アンケート記載 ○研修プログラムの活用のご案内

お申込フォーム

お名前（フリガナ）	()
ご所属	
ご所属の地域 (あてはまる方に○)	福岡市内 ・ 福岡市外
職種	
メールアドレス	
電話番号	
希望受講日 (いずれかに○)	7/29 ・ 8/6 ・ どちらでも可

【お申込先（研修事務局：ラボラトリオ株式会社）】

メール：fukugou2025@laboratorio-lp.com

FAX：092-510-7048

※ メールの場合は、件名を「複合課題研修の申込」とし、本文に上記内容をご記載ください。

※ FAXの場合は、上記をご記載の上、送信ください。（送信票は不要です。）

※ 受講決定のご連絡等がございますので、メールアドレスを必ずご記載の上、7/14（月）17:00 までに申込をお願いいたします。

※ 受講可否の通知は、〆切から1週間後を目途にメールにてご連絡します。

【お問い合わせ先】

■研修内容に関すること

・福岡市地域包括ケア推進課 小野・井上

T E L：092-711-4373

メール：care.PWB@city.fukuoka.lg.jp

■申込に関すること（事務局）

・ラボラトリオ株式会社 倉光・野中

T E L：092-753-7059

メール：fukugou2025@laboratorio-lp.com